

令和2年12月28日

子どもたちに核のゴミない寿都を！町民の会 様

寿都町長 片岡 春雄
原子力発電環境整備機構 地域交流部

公開質問状に対する回答について

令和2年12月17日に貴会から提出のありました公開質問状に関し、下記のとおり回答いたします。

記

1及び2の質問に関して

「対話の場」については、事業や政策の一方的な説明の場ではなく、多様なステークホルダーが参加し、処分事業の賛否が偏らない形で進めていくことが重要と考えていますが、その構成員や会議の設計等については、現在検討中です。詳細が決まり次第、広く町民の皆様にお知らせさせていただきたいと考えております。

3の質問に関して

町民の皆様の声を踏まえ、具体的な計画を検討していきたいと考えております。

4の質問に関して

原子力発電環境整備機構（NUMO）では、「出前説明・勉強会」として広く諸団体からの要望に応じて、職員を派遣し情報提供・事業説明を行ってきており、貴会からの公開討論会への参加要請については、ご相談に応じる考えです。

5の質問に関して

できるだけ早いタイミングで開設したいと考えております。詳細が決まり次第、広く町民の皆様にお知らせさせていただきたいと考えております。

以上